



リトリート・ラインについて <U9>

2024年3月17日(日)
世田谷少年サッカー連盟

9/20 P8 追記



- GKからのリトリートライン越してのパスあり
※ハーフライン越え不可(ワンバンしてからは可)
- ゴールキック時も越えていい
※ハーフライン越え不可(ワンバンしてからは可)
超えた場合は、越したハーフライン上から間接FKで再開
- GKがキャッチした場合はハンドスローのみ
※パントキックは禁止
- GKがリトリートライン内の仲間にパスを出したら1名中に入れる
※8人制のルールと同じ(8人制は何人でも入れます)
- インプレー時はリトリートライン内に1名入ってボールを奪いに行ける

【導入目的】

- サッカーを始めたばかりの選手たちに、段階的に8人制のルールを理解してもらうための**前段階**とする。
- ゴールキック問題への**解決策**
 1. 過度なプレッシャーから回避(キック力がない子たちへの対応)
 2. GKと一緒にプレーすることを覚えてもらう
 3. ビルドアップを覚えてもらう
 4. 速いリスタートを覚えてもらう
 5. **横と縦パスの判断(状況によって使い分けられるように)**

【GK問題】

□ゴールキック問題に対応できず、GKが嫌になる選手が多い。



■GKが**好き**になるきっかけにしたい。

□トレセンGKもスローやキックでつなぐなど状況判断が出来ない。



■柔軟な対応、**状況判断**が自然に出来るようにしたい。

□体格が優れている選手は力任せにキックをすることで対応してしまう。



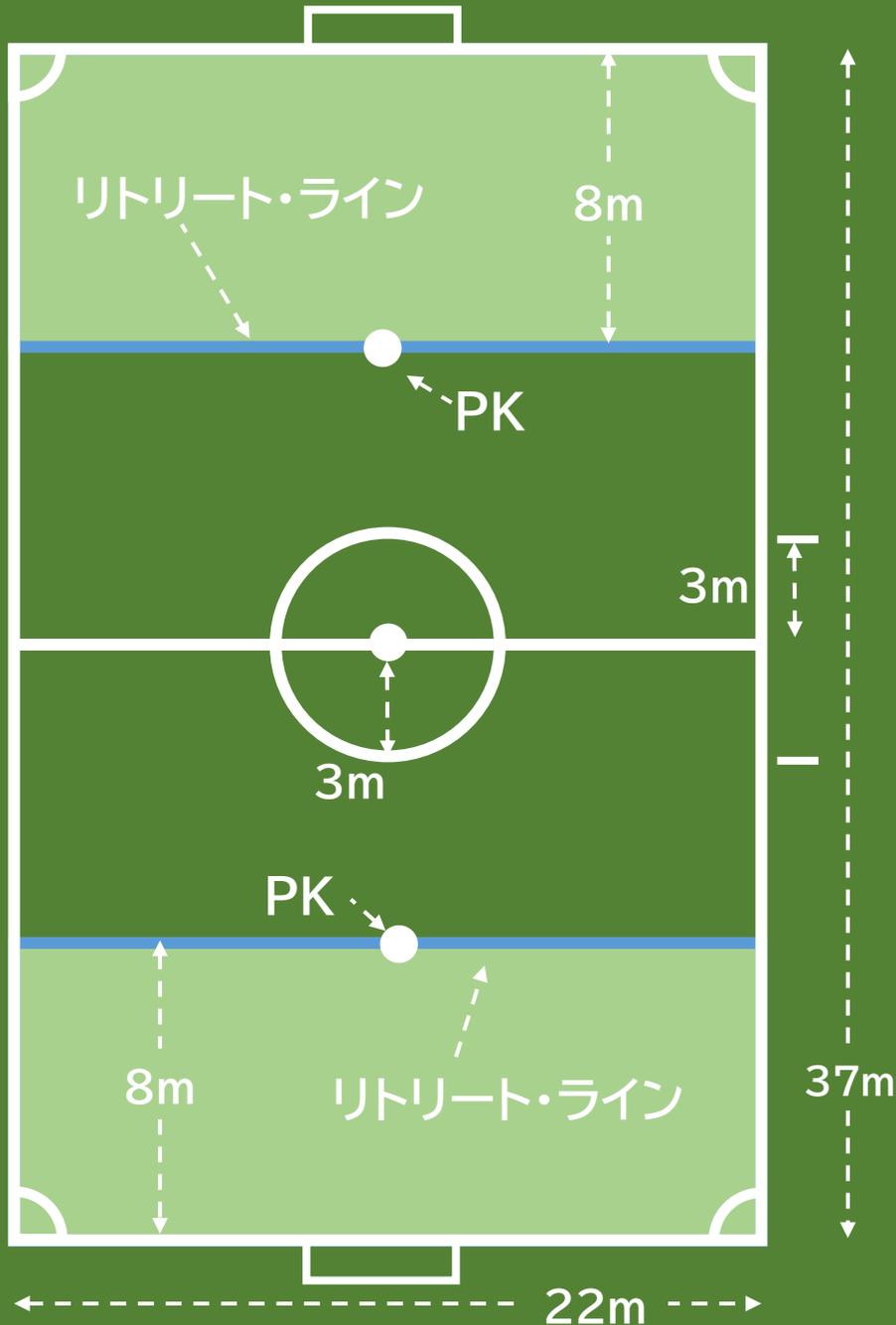
■バックパスからの縦パスなど**繋ぐ判断**を生み出したい。

□セービング能力はあるが、ゲームの流れを読む力が低い。



■セービング**技術**とFPの**要素**の両方を伸ばしていきたい。

ピッチサイズ



■ **ゴールサイズ** 縦:1.8m、横:2.5m ※ハンドボールゴール

■ **ピッチサイズ** 縦:37m、横:22m ※会場により対応

※J&Sフィールドは縦42m、横22m これになるべく近づけてください

■ **リトリート・ライン** 各ゴールラインから8m
✓ リトリート・ライン内が**ペナルティエリア**

■ **センターサークル** 半径3m

■ **ペナルティマーク** リトリート・ライン上(8m)

■ **交代ゾーン** センターライン左右3m

■ **FK・CK時は5m離れる**

【一番最初に理解してほしいこと】

GKが**ボールリトリートライン内**で**保持**している時にこのルールは採用されます。※リトリートライン外では採用されません。

保持の定義:

- ・ゴールキック時
- ・GKがバックパスを受けたとき ※相手チームは1人しかリトリートライン内に入れない。審判の判断が重要(審判初心者では難しい判断→経験豊富な人推奨)
- ・ボールをキャッチした時

ボールの位置ではなく、あくまでGKがボールを保持しているとき

【U-9リーグ **リトリート・ライン** ルール ①】

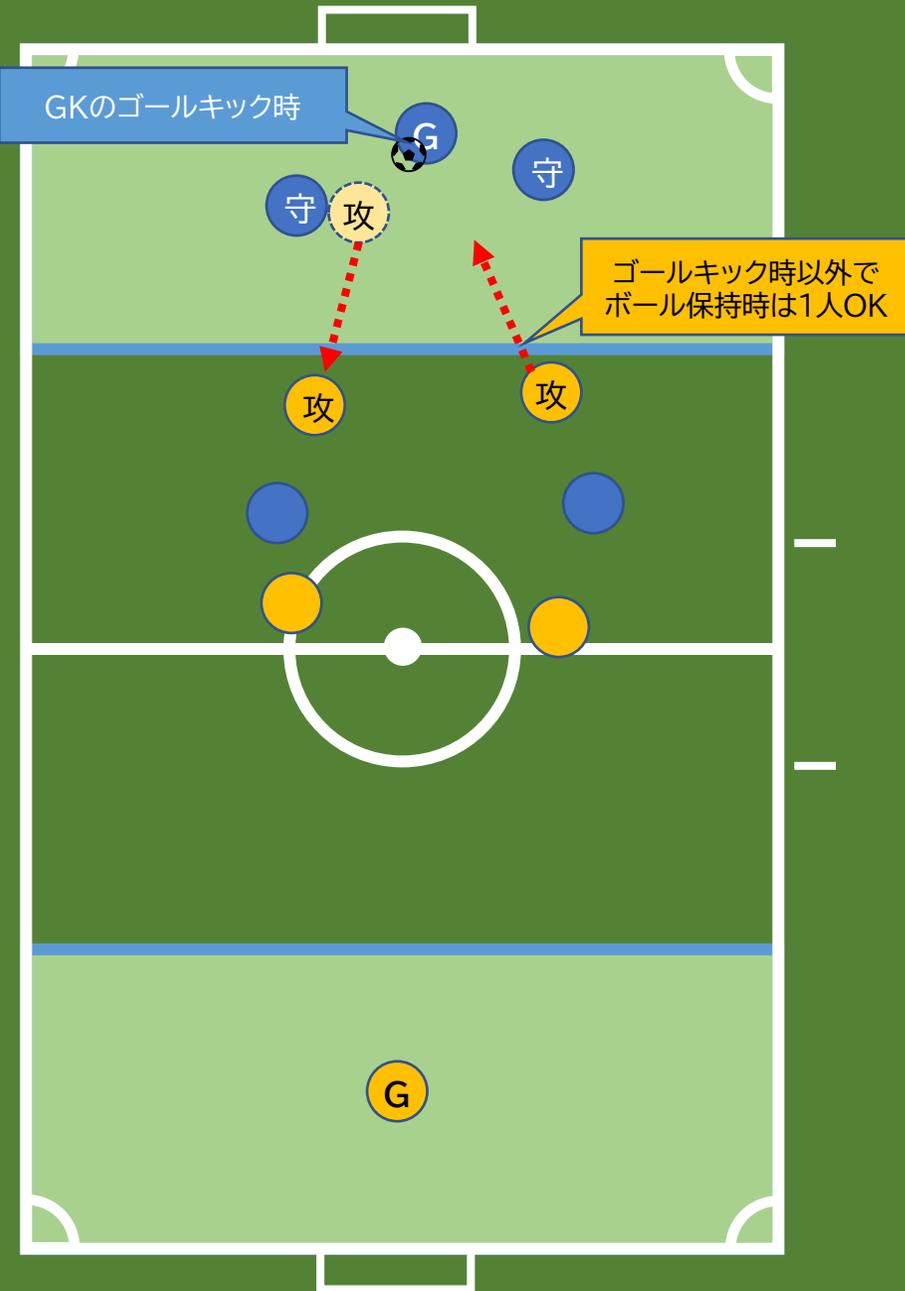
- ゴールキック時とGKがボールを保持した時(キャッチもしくはバックパスを受けた時)、攻撃側選手はリトリート・ライン外側まで戻らなければならない。
- GKがボールを保持した時、縦パスができる。(ハーフライン越すのは不可)
- GKから味方選手へパスをしたら、攻撃側チームの選手は1名がリトリート・ラインを越えてボールを奪いに行くことができる。
- リトリート・ラインを越えた攻撃側選手がボールを奪ったら攻撃側チームの選手全員がリトリート・ラインを越えて攻撃することができる。



【U-9リーグ **リトリート・ライン** ルール ②】

- リトリート・ライン内にいる守備側チームの選手がリトリート・ラインを越えたら
攻撃側チームの選手は人数制限なしでボールを奪いに行くことができる。
- ペナルティエリアはリトリート・ラインと兼用。(PKはリトリート・ライン上から)
- ボールがタッチラインを割ったときはタッチライン上からキックインで再開。
- ゴールキックはリトリート・ライン内側からGKが行う。
- インプレー時は、常にリトリートライン内に1名攻撃側チームの選手は入れる
例) GKがバックパスを受けても1名ボールを奪いに行ける
- **GKが(味方から)バックパスを手で取った際、その場から間接FK ※後期より追記**

GKがボール保持した時の位置



- ゴールキック時攻撃側選手は守備側のリトリート・ライン内から出なければならない。GKがボールを保持した時(バックパスを受けた時)、**攻撃側の選手は常に1名リトリートライン内にいてもいい。**

GKがボールを保持した後の相手選手の位置

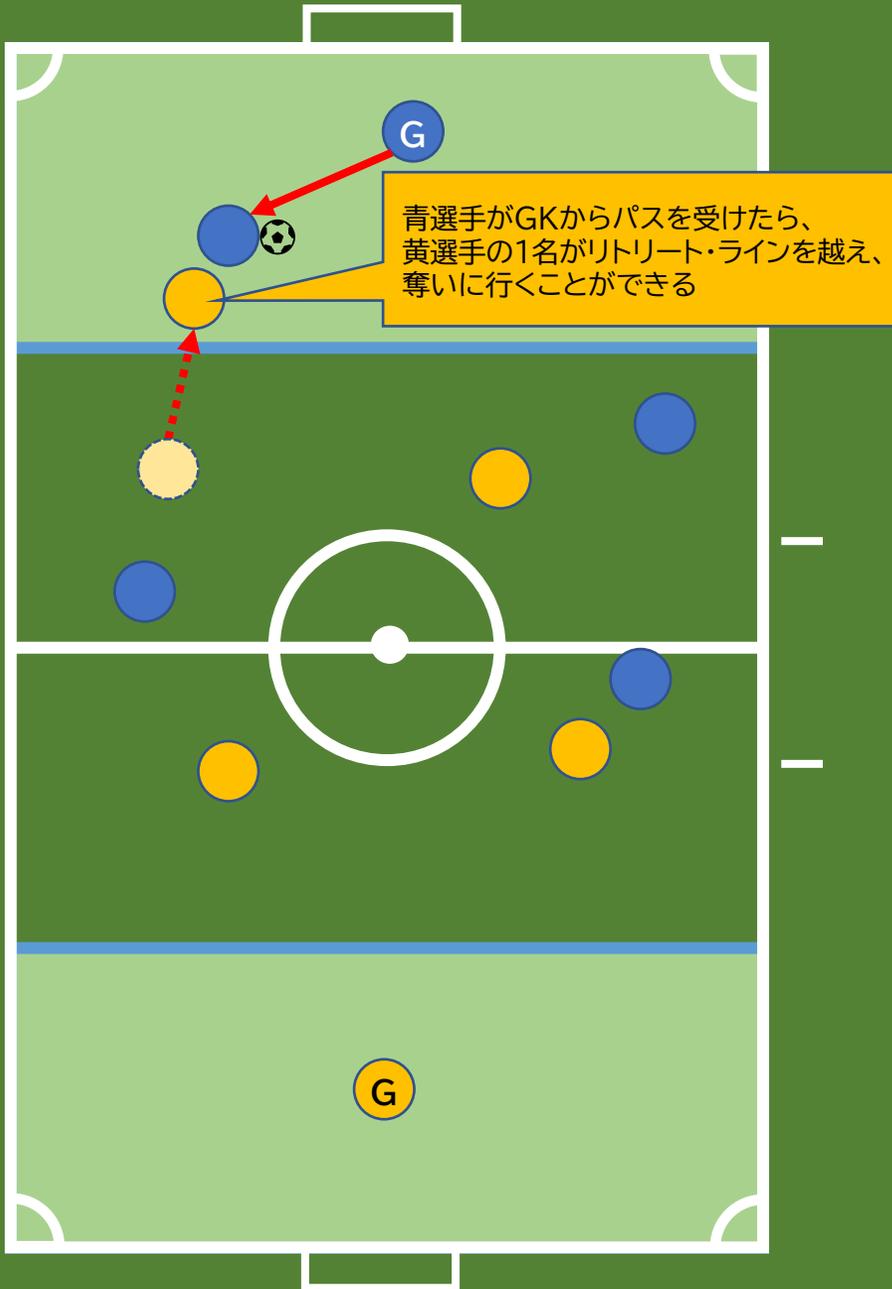
- ・青チームのゴールキック時、黄チームの選手は相手コートのリトリート・ライン後ろ側まで戻る。
- ・**インプレー時(バックパス等)はリトリートライン内側に1名常にいてもいい**

違反時の対応

リトリート・ラインを越えている選手にラインの後ろ側に出るように声掛けをする。リトリート・ラインを越えている状況でプレーが継続しても、プレーに影響がなければそのまま続ける(キックスタート時など)。違反があってプレーを止めた時は青チームのGKから直前のプレーと同じ方法で再開。

リトリートライン外ではこれらは発生しません

リトリート・ライン内の侵入可能条件



- GK側チームの選手がGKからパスを受けたら、相手側選手は1名がリトリート・ラインを越えてボールを奪いに行くことができる。

相手側選手がリトリート・ライン内に入ることができる条件

青チームの選手がGKからパスを受けたら、黄チーム1名がリトリート・ラインを越えることができ、黄チームの選手がボールを奪った時点で黄チーム全員がリトリート・ラインの内側に入ることができる。

GKがインプレー中ボールを保持しているとき、1人リトリートライン内側に入ることができる。

違反時の対応

次の違反の場合、青チームのGKから直前のプレーと同じ方法で再開。
(違反があったとしてもその後のプレーに影響がない場合はそのままプレーを続ける)

- ✓ 青チームのパス成立前に黄チームの選手がリトリート・ラインを越えてプレーに影響を与えた場合
- ✓ パス成立後(ボールはリトリート・ライン内にある状態)、黄チームの選手2名以上がリトリート・ラインを越えた場合

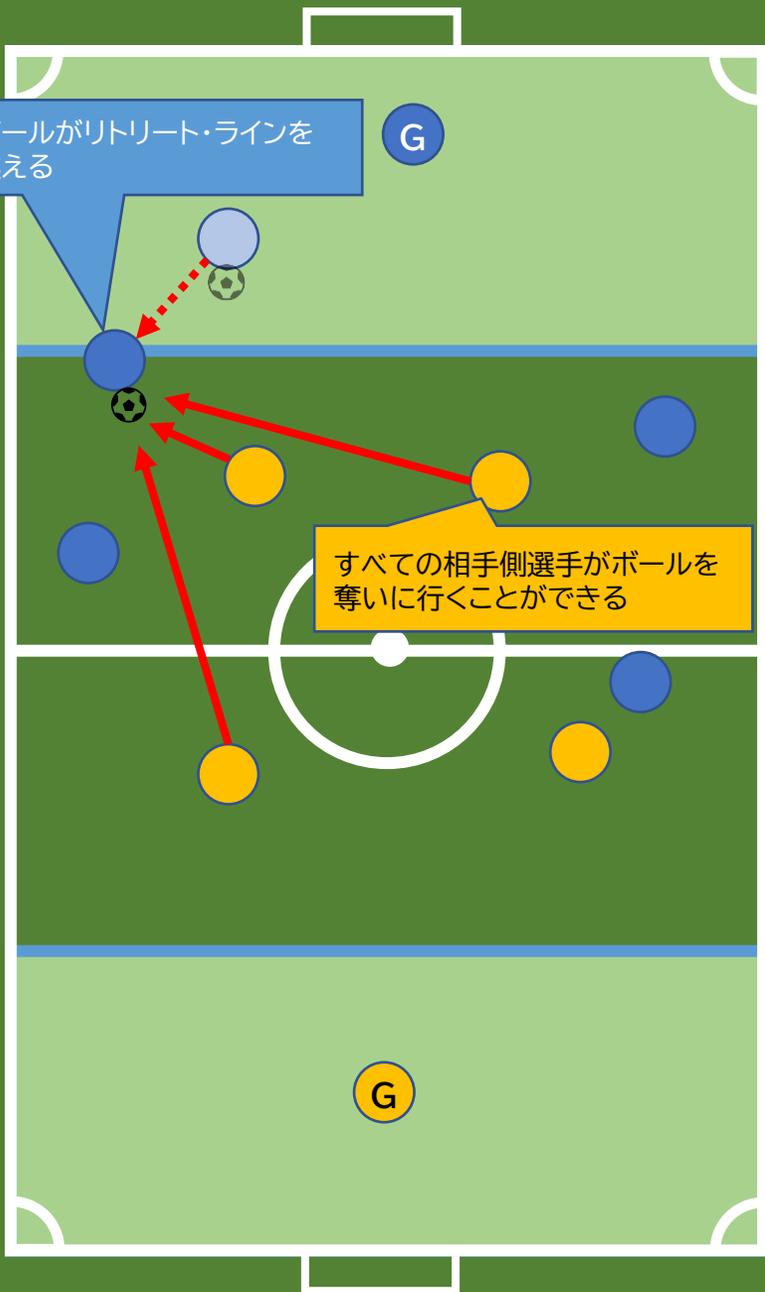
通常のプレーが開始される条件

- ボールがリトリート・ラインを越えたら、全ての選手がボールを奪いに行くことができる。(プレーに関する制限が解除される)

プレーの制限がなくなる(=通常のプレーが開始される)条件

ボールがリトリート・ラインを越えた時点(ドリブルまたはパスなど)で黄チームの選手は人数制限なしでボールを奪いに行くことができ、通常の(=制限のない)プレーが開始される。

その後、再びボールがリトリート・ライン内に入ったとしても、GKがそのボールを保持する状態にならない限り、通常のプレーが継続される。



リトリート・ラインルールのまとめ



状況	攻撃側(黄チーム)	守備側(青チーム)
守備側GKがボールを保持	リトリート・ラインの 外側 まで選手全員が出る	リトリート・ライン 内側 でパスを受ける (内側の人数制限なし) 縦パスを受けることができる ※ハーフライン越えられない
ゴールキック時 (ゴールキック側を守備側とする)		
守備側GKがボールを保持した後、 パスが成立 した時	攻撃側選手の 1人 がリトリート・ラインを越えてボールを奪いに行ける	制限なし
ゴールキック後、 パスが成立 した時 (ゴールキック側を守備側とする)		
リトリート・ラインの内側で攻撃側選手1名が守備側選手の ボールを奪った 時	制限なし	
パスが成立した後でボールが リトリート・ラインを越えた 時		
GKがバックパスを受けたとき	1名リトリートラインを越えてボールを奪いに行ける	リトリートライン外でパスを受けることができる